

入院診療計画書(鼻内視鏡手術を受けられる方へ)

ID番号 @PATIENTID
病名(他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

様

症状

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

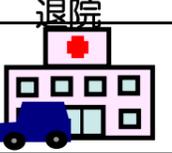
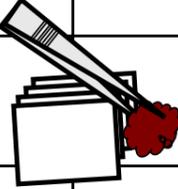
号室

担当医師 @USERNAME

担当看護師

担当薬剤師

その他担当者名
@SYSDATE

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日(手術前日)	手術日(術前)	手術日(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目
目標	手術の必要性が理解出来る不安なく手術が受けられる		麻酔から覚め全身状態が安定する 創部からの出血がない	痛みがなく食事ができる 創部からの出血がない	痛みがコントロールされている	退院指導の内容が言える	退院後の生活(活動、仕事、清潔、食事など)に不安がない
検査		手術中		血液検査があります			
治療			点滴をします 痛み止めや吐き気止めを準備しています				退院後は近医で鼻処置を続けます
処置	手術で鼻の中に挿入したガーゼが抜けた後に、鼻うがいが始まります 鼻うがいのボトルを購入して下さい			処置室で鼻の処置をします(鼻内のガーゼは数日後の創部の状態で抜去かどうか決まります)鼻の綿球は適宜交換します		ガーゼを全部抜去した後は鼻うがいと鼻吸入が始まります 医師の指示のもと、実施してください また状況によっては再度鼻内に薄いガーゼ(シリコンガーゼ)が挿入されることがあります	退院後も医師の指示があるまで、医師の指示の回数分、鼻うがいを継続して下さい。
観察			術後、体温、脈拍、血圧を測ります	創部からの出血、創部感染の有無を確認します			
注射・内服	薬剤師と看護師が持参薬の確認をします 必要時は一時内服薬を預らせていただきます		点滴をします →				
食事	麻酔科医師より、食事・飲水可能な時間の指示があります。 別紙で説明します。		部屋に戻ってから医師の許可があればお水が飲めます 食べる事はできません	今日から食事ができます(お粥から始まります)			
清潔	シャワーをします			体拭きを行います		医師の許可があれば、シャワーができます	
行動		弾性ストッキングを装着します	尿を出す管が入ってくることがあります 医師の許可があればトイレまで歩けますが、最初は看護師が付き添いますのでお呼び下さい	病院内は自由に動けます			 お大事に!
説明			手術後の説明があります				退院の前に、普段の生活で気をつけることや次回の受診日等について説明があります。また、退院後も痛み止めを必要とされる方は前もってお知らせください。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

福島県立医科大学医学部附属病院 パス承認番号 (No.123) 承認月日 (平成25年2月27日)

特別な栄養管理の必要性	有	・	無
-------------	---	---	---

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名:

続柄: